

すぐ効く、よく効く、ながく効く



コナジラミ類、
シロイチモジヨトウなどの
問題害虫に優れた効果を
発揮します。



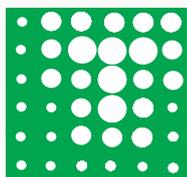
シロイチモジヨトウ



コナジラミ類

自然をみつめる殺虫剤

クミアイ



トレボン® 乳剤

有効成分：エトフェンブロックス・・・20.0%



トビロウカ



セジロウカ



イネミスゾウムシ



カメムシ



コブノメイガ

水稲、野菜、樹木、花きなど、50作物以上に適用

自然をみつめる 殺虫剤



農林水産省登録 第17168号

殺虫剤分類 **3A**

人畜毒性：普通物※

※「毒物および劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

詳しい使い方、
登録内容は
こちらから



特長

- ① 水稻のウンカ・ヨコバイ類に安定した効果
- ② 幅広い作物の主要害虫に優れた効果
- ③ 優れた速効性と残効性
- ④ 抵抗性害虫にも有効
- ⑤ 作物を守る特異な忌避作用

使用上の注意

- 水産動植物(甲殻類、冷水魚)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池等周辺での使用はさけてください。なお、比較的低濃度でも魚が平衡失調を起こすおそれがあるので、十分注意してください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のごとくに注意してください。
 - ①ミツバチの巣箱及びその周辺に飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
 - ②関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 本剤は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調製時には保護メガネを着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意してください。とくに適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に被害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

蚕毒に関する注意

- 蚕に対して長期間毒性があるので、近くに養蚕場がある場合には、絶対に養蚕場にかからないようにしてください。
- 散布器具・作業衣等は薬用と必ず区別してください。

■適用害虫および使用方法

*本剤およびエトフェンブロックスを含む農業の総使用回数

作物名・適用場所	適用害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量(/10a)	使用時期	総使用回数*	使用方法
稲	コブノメイガ	1000	60~150ℓ	収穫14日前まで	3回以内	
	カメムシ類、イネミズゾウムシ	2000				
	ツマグロヨコバイ、ウンカ類、イネドロオウムシ、イナコ類	1000~2000				
	ツマグロヨコバイ、イネミズゾウムシ、イネドロオウムシ	300				
	ウンカ類	300~600				
水田作物、畑作物(休耕地)※	カメムシ類	600	60~150ℓ	—	3回以内	
	アオムシ	2000				
ブロッコリー	アオムシ	1000~2000		収穫前日まで		
キャベツ	アオムシ					
はくさい	アオムシ、コナガ、ヨトウムシ、アブラムシ類					
だいこん	アオムシ					
ねぎ	アオムシ					
レタス	アブラムシ類	1000		収穫21日前まで	2回以内	
すいか	アブラムシ類、コナジラミ類、ハスモンヨトウ、ヨトウムシ					
メロン	アブラムシ類、コナジラミ類					
きゅうり	アブラムシ類、ウリノメイガ、カメムシ類、コナジラミ類、ヨトウムシ類					
にがうり	アブラムシ類、ウリノメイガ、カメムシ類、コナジラミ類、ヨトウムシ類					
オクラ	アブラムシ類、カメムシ類	100~300ℓ		収穫14日前まで	2回以内	
かぼちゃ	コナジラミ類、ウリハムシ					
ピーマン	アブラムシ類					
なす	コナジラミ類					
トマト	コナジラミ類					
さやえんどう	ウラナミシジミ、ヨトウムシ、シロイチモジヨトウ	1000		収穫前日まで	3回以内	
えんどう	ウラナミシジミ、ヨトウムシ、シロイチモジヨトウ					
さやいんげん	ウラナミシジミ、ヨトウムシ、シロイチモジヨトウ					
だいず	アブラムシ類、ハスモンヨトウ、ウラナミシジミ、アズキノメイガ					
えだまめ	アブラムシ類、ツメクサガ、フタスジヒメハムシ、シロイチモジマダラメイガ、ウコンノメイガ、マシクイガ、ダイズサヤタマバエ					
未成熟さやげ	ハスモンヨトウ	1000~2000	1000	収穫前日まで	3回以内	1回
うど	アブラムシ類					
みつば	アブラムシ類					
食用さく	アブラムシ類					
あしたば	アブラムシ類					
モロヘイヤ	アザミウマ類	1000	200~700ℓ	収穫前日まで	3回以内	
かんさつ	ケシキスイ類、コアオハナムグリ					
マンゴー	ミカンハモグリガ					
マンゴー	チャノキアザミウマ					
マンゴー	アブラムシ類、ヒメトビウカ					
麦類	アブラスジカスミカメ	2000	60~150ℓ	収穫7日前まで	2回以内	
きび	アブラスジカスミカメ					
あわ	アワノメイガ、アワトウ					
てんさい	アワノメイガ、アワトウ					
てんさい	ヨトウムシ					
とうもろこし	アワノメイガ、アワトウ、ツマジロクサヨトウ	1000		収穫前日まで	4回以内	散布
飼料用とうもろこし(子実)	アワノメイガ、アワトウ、ツマジロクサヨトウ					
ばれいしょ	アブラムシ類					
かんしょ	アブラムシ類、ナカジロシタバ、ハスモンヨトウ					
さといも(葉柄)	ハスモンヨトウ					
さといも	ハスモンヨトウ	100~300ℓ		収穫7日前まで	3回以内	
やまのいも	アブラムシ類、ヤマノイモコガ、ハスモンヨトウ					
やまのいも(むかご)	アブラムシ類、ヤマノイモコガ、ハスモンヨトウ					
豆類(種実、ただし、だいず、あずきを除く)	アズキノメイガ					
あずき	アブラムシ類、カメムシ類、フタスジヒメハムシ、シロイチモジマダラメイガ、マシクイガ、ウラナミシジミ、ハスモンヨトウ、ダイズサヤタマバエ					
しょうが	ハスモンヨトウ	2000	200~400ℓ	収穫7日前まで	3回以内	
しょうが	ハスモンヨトウ					
ふき	コナジラミ類、フキノメイガ、ヨトウムシ					
茶	チャノキアザミウマ、チャノミドリヒメヨコバイ、チャノホソガ					
たばこ	タバコガ、ヨトウムシ					
樹木類(つじ類、ポインセチア、ソテツを除く)	アブラムシ類、タバコノミハムシ	1000~2000	25~180ℓ	収穫10日前まで	2回以内	
つじ類	ケムシ類、シャクトリムシ類					
つじ類	オビカレハ					
つじ類	ツツジゲンバイ					
つじ類	ケムシ類、シャクトリムシ類					
ポインセチア	コナジラミ類	1000	100~700ℓ	幼虫発生期	6回以内	
ポインセチア	オビカレハ					
ソテツ	ケムシ類、シャクトリムシ類					
ソテツ	クロマダラソテツジジミ					
ソテツ	クロマダラソテツジジミ					
きく	アブラムシ類	2000		発生初期		
カーネーション	アブラムシ類					
ゆり	アブラムシ類					
りんどう	ヒラスハナアザミウマ					
宿根かすみそう	ヨトウムシ					
トルコギキョウ	シロイチモジヨトウ	100~300ℓ		—	12回以内(但し、1年間に6回以内)	
とうき	ハスモンヨトウ					
採種用とうき	キアゲハ					
おうぎ	ウリハムシモドキ					
おうぎ	ウリハムシモドキ					
せんきゅう	ウリハムシモドキ	1000		収穫45日前まで	3回以内	
ほうきぎ	ウリハムシモドキ					
せり(水耕栽培)※※	アブラムシ類					
せり※※※	アブラムシ類					
みずいも※※※	オキナウイナゴモドキ					
じゅんさい※※※※	ジュンサイハムシ、マダラミスメイガ	100~150ℓ		収穫14日前まで	3回以内	
じゅんさい※※※※	ジュンサイハムシ、マダラミスメイガ					
じゅんさい※※※※	ジュンサイハムシ、マダラミスメイガ					
じゅんさい※※※※	ジュンサイハムシ、マダラミスメイガ					
じゅんさい※※※※	ジュンサイハムシ、マダラミスメイガ					

適用場所：※ヨシ、オギ、ススキ、セイタカアワダチソウ等の多年生雑草が優占している休耕地 ※※ガラス室等の施設 ※※※水田 ※※※※じゅんさい田

●ラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所に置かないでください。●空容器は圃場等に放置せず、適切に処理してください。●防除日誌を記載しましょう。

本印刷物は2024年4月24日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成しています。 2443(24-10)

自然に学ぶ 自然を守る



本社：東京都台東区池之端1-4-26 〒110-8782 TEL.03-3822-5036
ホームページアドレス <https://www.kumiai-chem.co.jp>



登録商標 第4702318号